

メルセデスSUV
王者たちの決戦!
MONSTERS
battle
CUSTOM Style



さらなる進化の予感?
プロトタイプがアンベール!



示車両は左右でホイールを履き替えていた。真左が23インチのRS10。右が22インチのRS9。受ける印象は極にある

オーバーテール左右2本出しマフラーはもちろんロリンザー。走行性の高さだけでなくエキゾーストノートもスペシャルだ



新型Gクラスの走行性が高められた証と想っている。GTライクなルーフスポイラーがセレクトされている



SPEC
フロントスプリッター
ボンネットカバー
ルーフウイング
スポーツエキゾースト
背面タイヤカバー
ホイール:ロリンザーRS9 (10.0J×22) /
ロリンザーRS10 (11.0J×23)

G-Class

Lorinser

from ESSEN MOTOR SHOW Special

さすがの名門! 早くも新型W463がエッセンデビュー!
500馬力&730Nmの
スーパーモンスター

今年のエッセン・ショーでの新型Gクラスラッシュを期待していたのだが。その数少ない新型Gのカスタムモードで欧州のメルセデスファンの注目を集めたのは、やはりロリンザーだった!

ロリンザージャパン ☎06-6832-3666 www.lorinser.co.jp
PHOTO&TEXT:池ノ内みどり



迫力のボンネットカバーとバンパーに組み込まれたダクト。そしてパーティカルスリットのロリンザーグリルでコーディネートされたフロントフェイスはエッセンでも注目の的



名門ロリンザーが送り出した
新型463はプロトモデル

新型Gクラスがロリンザーの手に掛かるといかなる変貌を遂げるのかと逸る気持ちを抑えながら会場へと向うと、速目からも一際異彩を放つスクエアなボディに目が釘付けになる。無骨さだけが際立つのではなく、エグゼクティブな気品さえも溢れ出るのさすがロリンザーデザインだ。

Gクラス特有の力強い走りに、ロリンザーが得意とするスポーティなエッセンスを加えられたG500(国内仕様はG550)は、422PSから500PSへとポテンシャルを大きく引き上げられた4.0のV8 Biturboを搭載。やはり巨大なエアダクトが不可欠だ。高いデザ

イン性のみならず機能面でも見落としてはならない。またルーフウイングや大型のインレットが特徴的なフロントスプリッターが今後現れてくるであろうライバルたちに大きなアドバンテージを示してくれるのは間違いないだろう。それでもエッセンで発表されたこのモデルはプロトタイプだという。インテリア等のアップデートが期待できるとの事から、今後の更なる進化が楽しみではないか。

オンロードからオフロードを問わずステアリングを握り、操る喜びは格別だ。誰をも振り向かせるロリンザーのカリスマ性は何よりも特別なステータス。新型ロリンザーGクラスはあらゆるドライブシーンをエモーションに演出してくれるに違いない。



Lorinser A-Class Green Series

僅か25台の限定モデル。争奪戦必死のAクラス

A250をベースにロリンザーRS8の19インチホイール、エアロダイナミックキット、さらには258psにまでパワーアップしたエンジンパフォーマンスと、ロリンザーフルコンプリートモデルはコンパクトカーを超えるハイクラス。ファン垂涎ものの1台だが、僅か25台の限定販売となる事から争奪戦になる事は間違いない!



BRABUS 700 4x4²

ブラブスの4x4²カスタム 最終形は異次元の加速力

マルチ調整が可能なブラブスの誇る最強サスペンションで車高を最大60cmまで上げ、700psを発揮するハイパフォーマンスなエンジンは、オフロードタイヤ装着のために

セーブされているもののビッグボディにも関わらず210km/hを誇り、0-100km/hを僅か5秒!という驚異の加速を楽しめるモンスターカーだ。

Carlex Mercedes-Benz X-Class Exy Extreme

欧州でも注目のメルセデスピックアップカスタム

日常使いのピックアップのXクラスに足回り強化とルーフのフロントライトを加えた事により、より過酷な状況下にも適応した走りを実現する。ボディキットの他、シートやフロアマット、インパネやステアリング等、一点一点が職人の手で作られる高品質のオリジナルブランドは無機質になりがちなXクラスを彩り個性を際立てる。



GFG G500

欧州のGクラス専門スペシャルチューナー

メルセデスのゲレンデヴァーゲンに特化したスペシャリストGFGが作るオリジナルパーツブランドの「R-RIDE」ではゲレンデ専用強化ボディ本体からフロアマットまで様々なオリジナルパーツアクセサリーを用意しており、Gクラスの事ならすべてお任せ!こんなポータルアクスルとウィンチバンパーがあれば酷道も心強い!



ESSEN MOTOR SHOW 2018

[エッセン・モーターショー]
TEXT&PHOTO:池ノ内みどり

欧州最大のカスタムカーショー メルセデスカスタムをチェック!

今年のエッセン・ショーは有名メルセデス・チューナーのブース展示が例年より少なかったという。それでもやはり欧州最大のカスタムショー。気になるメルセデス・カスタムを拾ってきました!

Race Chip Tuning G500

CPチューンで564ps!のモンスターは新型Gだ!

コンピュータチューンアップで563psまで引き上げたG500。マットブラックにオレンジのラインがシャープな印象に。走行シーンによってスマートフォンの専用アプリ

で3種類のドライブモードに切り替えられるとあり、とても便利だ。とくに渋滞等が多い市街地では省エネモードで走行できるのありがたい。



INDEN DESIGN C 63 S AMG

ローダウンシルエットにこだわったC63Sスタイル

足回りにH&Rのサスペンションを施しているもの、チューンアップなしのオリジナルのAMG C63Sが目玉に留まる。Inden Designの20インチのブラックホイールを装着した事によって、C63の違った一面を引き出し、どうしてもちょっとオヤジ感のあるステーションワゴンにワイルドスポーティに演出している。





LEXY ROXX 4x4

どら目じゃないよ、スワロだよ
 気ムンムンなGメイク

ドイツのセクシー女優Lexy
 roxxのプロモーションカーと
 して展示されたGクラス。日本
 のギャルソン・メルセデス真っ
 々のボディ面にスワロフスキー
 のクリスタルが埋め込まれ、煌
 びやかに輝くGクラスは一際注
 目の的となっていた。



PRIOR DESIGN AMG S 63 Coupe

ワイドボディキットで
 武装した美しきクーペ

Fostlaの鮮やかなオレンジメタリック
 のラッピングを施したS63は、PPパ
 フォーマンスのエンジンチューニング
 で740psをひねり出し、ワイドボディ
 キットがスーパーラグジュアリークー
 ペを別次元へと導く。遊び心溢れるクー
 ペには色気漂うジェントルマンと少
 し我儘な女性の真夜中のシティドライ
 ブがよく似合う。



PRIOR DESIGN AMG GTs

出ました! プリオールのGTS
 モスグリーンの狂気は魅力

ワイルドなエアロキットが定評のプ
 リオールデザインだが、チューニングシ
 ョップのPPパフォーマンスとラッピ
 ングのスペシャリストFostlaのコラボ
 は絶妙! 攻撃的なワイドボディキット
 とホイールは厳つい印象になりがちだ
 が、落ち着いたダークグリーンにイエ
 ローラインはGT Sによくマッチして
 いて視線を引き寄せる。



Lorinser Smart Cabrio UN/HIDE Edition ARTHELPS

ファッションブランドとの
 コラボが粋なスマート

シュトゥットガルト発祥のストリートウ
 エアブランド「ARTHELPS」が発起した、
 ファッションを通じて社会問題下にある子
 供たちを救うプロジェクトUN/HIDE。
 ロリンサーCEOがその活動に賛同して
 誕生したコラボモデルはファッションブル!
 このスマートやTシャツ等の売上金の一部
 はプロジェクトへ寄付される。



AMG 300SELを特別ショーアップ!

1971年にスパ24時間レースで総合優勝した300SEL、通称「レッドビッグ」。
 それをオマージュしたカラーリングを纏うAMG GT RSはガムボール3000や
 MIBラリーをはじめとするイベントを通じて、メルセデスがサポートするロー
 レウス財団の「Sport for Good」をモットーに支援活動を行っている。

